

FIGURARO

de

JAPANAJ BESTOJ

de

S. Hirase, S. Hozawa, A. Izuka, T. Kawamura,

K. Kishida, T. Komai, N. Kuroda, H. Makiwara,

S. Marumo, K. Nakazawa, A. Oka, Y. Okada,

H. Ohshima, M. Sasaki, T. Shinohara,

S. Tanaka, K. Uchida, S. Uchida,

T. Uchida, K. Yokoyama,

S. Yoshida.

TOKYO

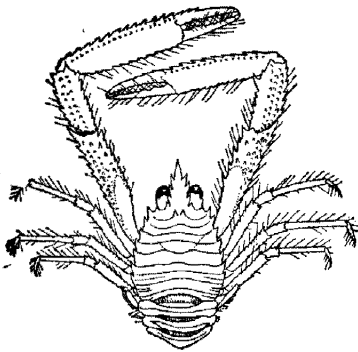
HOKURYUKWAN & Co., Ltd.

1927

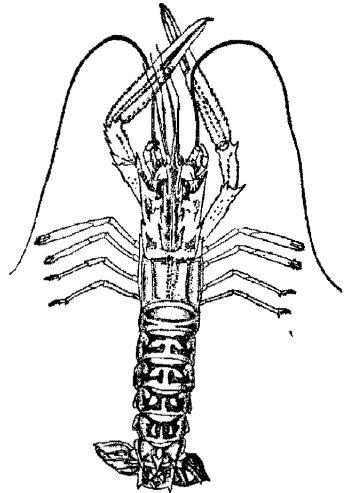
圖三九九一第

圖二九九一第

節足動物 甲殼類 十脚目



Galathea orientalis Stimpson.



Nephrops japonicus
Tapparone Oneri.

本種ノ頰角ハ頂端ガ三角ニシテ、其ノ兩側ニ各三個ノ齒ヲ具ヘ
尙次ノ眼上棘モ顯著ナリ、頭胸甲ノ側線ニハ八個ノ齒ヲ具ヘ、甲
面上ニハ胃部ニ一對ノ小棘アルノミニシテ他ニ棘ヲ見ズ、横皺
ノミ顯著ニ見ユ。腹體部ハ各節横皺アルノミ、棘ナシ。第一側
脚ハ太ク長ク、體長ヨリモ遙カニ長ク、長節腕節ノ前節ノ内外面
ニ棘列ヲ有シ、表面ニモ多數ノ棘アリ。掌部ハ指部ヨリモ長シ。
又第二脚ヨリ第五脚マテ各脚ノ長節ハ鋸齒縁ヲ有ス、雌ノ鉗脚
ハ雄ノソレヨリハ短カシ。岩礁ニ附着シテ棲息シ、三崎地方ニ
多シトス。體長九耗、鉗脚全長一五耗、小形ナリ。

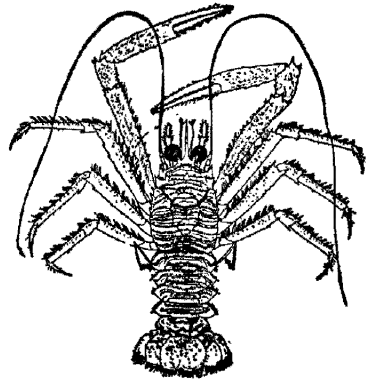
とうようがらてあ

ガラテア科

甲殼堅固ニシテ、頭胸甲ハ深キ頸溝ニテ前後ニ分タル。頭部ニ
ハ長ク突出セル頰角ヲ有シ、頰角ハ先端尖レル三角突起ニシテ、
其ノ側ニハ基部マデニ二棘アリ、又頭甲背面ニ於テモ正中線ノ
兩側各側角ニ連續シテ棘ヲナシ、各側二棘アリ。尙頭部ノ側肝臟
部ニ各側總計四棘、又眼窩外縁ニ廣ク三角狀ニ突起ス。頭胸甲
ノ胸部ニハ縱稜アリ、各々鋸齒縁ヲナス。第二第三體節ニ「工」
字形ノ浮彫アリ、第四第五體節ニ「小」ノ文字ヲ示ス浮彫アルガ、
其他ノ節及ビ各節側面ニ特殊ノ模様彫刻アリ。前三對ノ脚ハ鉗
脚ヲ形成シ、第一對ハ甚ダシク大ニシテ體長ト略ホ同長、其各節
ガ棘突起多數ヲ具フ、殊ニ前節ハ五角柱狀ヲナシ、五列ノ棘ハ各
稜上ニ列生ス、指部ハ掌部ヨリ短カク、兩指共眞直ナリ。尾脚外
肢ハ有節ナリトス。體長二五〇耗ニシテ鉗脚二六〇耗アリ。本
種類似ノ種類ハ比較的僅カニシテ、これら不屬トシテ世界ニ
五種知ラレ、吾國ニ於テハ相模灘及其他ニ於テ本種ヲ産スルコ
トハ世界的ニ有名ナリ。

ネフロプス・ヤボニクス ネフロプス科

圖四九九一第



Munida sp.

圖五九九一第



Axius hetererei Balss.

つのががらてあ

ガラテア科

本種ハ體長八〇耗ニ達シ、鉗脚ハソレヨリモ長ク成長スル種類ニシテ、額角ガ左右ニ側扁シテ棘狀ヲ呈シ、又側齒ナキコト眼上棘ノ長ク發達セルコトニヨツテ、*コムニダ*屬ハ、*ガ*らてあ屬ト區別セラル。額角ハ第一觸角柄末端マテ達シ、眼上棘ハ眼ノ中程ニテ終ル。頭胸甲側縁ニハ七棘アリ、又額角ノ後方各側ニ三個ノ小棘、胃部ニ正中ニ一個ト兩側ニ一對ノ棘アリ、腹部第一第二第三體節ニハ溝縁ニ六内外ノ棘一列ニ並ブ。第一脚即チ鉗脚ハ體長ヨリモ長ク、細方キ棘狀突起ト毛ヲ具ヘ、第二脚ヨリ第三脚マテハ略ボ同長ニテ各節ノ背側ニ長毛密生ス、第五脚ハ「リ」イデス「科」ガらてあ「科」ト特徵トシテ短縮ス。本種ハ三崎地方一〇〇米内外ノ海底ニ棲息シ、時々漁獲サル。

アキシウス・ハベレリ

アキシウス科

甲殼柔軟ニシテ體細長ク、頭胸甲ニ明瞭ナル頭溝アリ。額角ハ長三角板トシテ突起シ、其ノ側縁ニ五―六ノ鋸齒ヲ具フ。額角ヨリ後方正中ト其兩側ニ三隆起アリテ、兩側ノ隆起、鋸齒狀ヲ呈ス。正中隆起ハ頭胸ヲ越エテ甲ノ後縁ニ達シ、ソコニ鈍突起ヲ形成シ、其兩側ニ切込ミアリテ再び兩側ノ突起ヲ見ルコト、本種獨特ナリ。各腹體節ハ略ボ同長ニテ丸縁ノ側甲明瞭ナリ。尾節ハ後縁丸ク、背面ニ三對ノ側棘ト其間前縁ニ近ク一對棘アリ。尾脚内肢ニハ縦ノ棘列、外肢ノ外縁ニハ三鋸齒ト末端部ト境界線アリ。第一鉗ハ左右大サヲ異ニシ左大ニシテ、其長節ハ腹面ニ四、背面ニ二棘アリ、腕節ハ短カク皿狀ナシ、掌部ハ扁平シテ腕節ヨリ三倍以上大ニ、指節ハ背面ニ棘列アリ。第二脚ハ鉗脚トナリ、兩縁ニ長毛ヲ具ヘ、第三以下ハ單歩脚ニシテ各節細長ク疎毛ヲ生ズ。本邦太平洋、相模灣ニ産ス、體長一九・五耗アリ。